

## 「オンライン日本語教室に関する情報共有会（行政関係者向け）」の開催について

コロナ禍において対面で日本語教室を開催することが困難となり、新たにオンラインで支援を始める教室が増えています。しかし、オンライン日本語教室を初めて開催するケースが多く、行政関係者からもボランティアからも、教室の運営方法や指導方法などを知りたいという声が届いています。

そこで、行政主導でオンライン日本語教室を開催している調布市国際交流協会と墨田区の事例のほか、オンライン上で使える無料の教材やアプリなどを紹介する情報共有会を開催します。

### 記

1. 日時： 令和3年12月14日（火） 13:30～15:30
2. 場所： Zoomによるオンライン開催
3. 対象： 区市町村職員、社会福祉協議会職員、国際交流協会職員
4. 定員： 30名
5. 講師・内容：

#### <事例紹介>

○調布市国際交流協会 島田早苗氏

「学習支援を止めてはいけない」というボランティアの声を受け、Zoomの使い方研修を開いたり、新たな要綱を定めるなど検討を進め、現在は、対面学習（1：1及びグループ）に加え、オンライン学習も取り入れています。

○墨田区役所 文化芸術振興課 都市交流・国際担当 平山直樹氏

日本語教室が少ない地域に新たな教室を立ち上げる予定でしたが、コロナの感染拡大を受け、ボランティアの皆さんと話し合いながら、対面実施からオンラインに切り替えて活動を開始しました。

#### <教材紹介>

○東京にほんごネット 代表 有田玲子氏

○聖心女子大学 嘱託講師 中川美保氏

文化庁が作成した多言語のオンライン日本語教材『つながるひろがるにほんごでのくらし』作成メンバーの先生方から、オンラインで使える無料の教材やアプリなどを紹介していただきます。

#### 【問合せ】

(一財)東京都つながり創生財団  
多文化共生課 地域日本語教育担当  
電話 03-6258-1236